



はじめに

はじめに

ここでは、『Cisco SCE8000 10GBE インストレーション コンフィギュレーション ガイド』の対象読者、構成、および表記法について説明します。

このマニュアルは、Cisco SCE8000 プラットフォームを現場で設置および設定する、ネットワーク技術者またはコンピュータ技術者を対象としています。このマニュアルの読者は、電気通信機器と設置手順、および電子回路や配線方法に精通している必要があります。さらに、電子または電気機器の技術者としての経験も必要です。

このマニュアルでは、Cisco SCE8000 ハードウェアの初回の設置手順および基本的な設定手順について説明します。装置の開梱手順、設置手順、およびセットアップ ウィザードによる基本設定の手順が記載されています。このマニュアルに記載されている設置手順および基本的な設定手順が完了したあとは、該当する関連マニュアルを参照して、システムを設定してください。

このマニュアルは、Cisco SCE8000 プラットフォームの設置および実行方法について説明します。このマニュアルの内容を理解するには、電気通信機器および設置手順に関する基本的な知識が必要です。

マニュアルの変更履歴

表 1 マニュアルの変更履歴

リビジョン	リリースおよび日付	変更点
OL-21054-04-J	すべての 3.6.x リリースをサポート 2010 年 11 月 8 日	冗長 MNG ポートのサポートに関する情報を追加。
OL-21054-03	リリース 3.6.x 2010 年 8 月	消費電力を更新。

表 1 マニュアルの変更履歴 (続き)

リビジョン	リリースおよび日付	変更点
OL-21054-02	リリース 3.6.x 2010 年 5 月 11 日	マニュアルに編集を適用。
OL-21054-01	リリース 3.6.x 2010 年 4 月 20 日	このマニュアルの初版 (リリース 3.6x トレインでは新規) 3.5x トレインの前回リリース (リリース 3.5.5) 以降、次の変更が行われています。 <ul style="list-style-type: none"> デュアル SCE8000-SCM モジュールに関する情報 (「サービス コントロール モジュール (SCE8000-SCM-E)」 (P.2) を参照) を追加。

マニュアルの構成

このマニュアルの構成は、次のとおりです。

表 2 マニュアルの構成

章	タイトル	説明
1	「Cisco Service Control の概要」 (P.1-1)	この章では、Cisco Service Control について簡単に説明します。
2	「Cisco SCE8000 10GBE プラットフォームの概要」 (P.2-1)	この章では、SCE8000 プラットフォームのハードウェア概要について説明します。
3	「Cisco SCE8000 のトポロジおよびトポロジ関連パラメータ」 (P.3-1)	この章では、SCE8000 の有効な配置のトポロジをはじめ、システム設定を決定するトポロジのさまざまな性質について説明します。
4	「Cisco SCE8000 シャーシの設置」 (P.4-1)	この章では、SCE8000 プラットフォームをラックに設置し、アースを適切に接続する方法について説明します。
5	「管理インターフェイスの接続」 (P.5-1)	この章では、SCE8000 プラットフォームをローカル コンソールに接続し、自動で実行するセットアップ ウィザードによりシステムを初期設定する方法について説明します。
6	「回線ポートのケーブル接続およびインストールの完了」 (P.6-1)	この章では、単一 SCE8000 のトポロジおよび 2 つの SCE8000 のトポロジの両方について Gigabit Ethernet (GBE; ギガビットイーサネット) ポートを接続する方法および GBE インターフェイス パラメータを設定する方法を説明します。2 つの SCE8000 を使用するトポロジ (カスケード) の場合は、カスケードポートおよび回線ポートの接続方法も含まれます。
7	「Cisco SCE8000 プラットフォームの基本操作」 (P.7-1)	この章では、SCE8000 プラットフォームの起動、リブート、およびシャットダウンを行う方法について説明します。また、設定の管理方法についても説明します。

表 2 マニュアルの構成 (続き)

章	タイトル	説明
8	「トラブルシューティング」 (P.8-1)	システムの起動時の基本的なトラブルシューティング方法を説明します。
9	「取り外しおよび取り付け手順」 (P.9-1)	この章では、電源装置、ファントレイ、およびその他のモジュールの取り外しおよび取り付けを行う方法について説明します。
A	「10GBE リンクでの光スプリッタの使用」 (P.A-1)	この付録では、10GBE 環境の光スプリッタ構成について、サポートされる構成およびサポートされない構成に関する重要な情報を提供します。
B	「インストールの成功を確認するための CLI コマンド」 (P.B-1)	この付録では、インストールが正常に終了したことを検証するポストインストールチェックリストを提供します。

関連資料

Cisco SCE8000 プラットフォームおよびその上で実行されているソフトウェアには、さまざまな機能が統合されています。これらの情報は、次の資料に記載されています。

- Cisco CLI (コマンドライン インターフェイス) ソフトウェア
 - 『Cisco SCE8000 10GBE Software Configuration Guide』
 - 『Cisco SCE8000 CLI Command Reference』
- 初期インストールおよびスタートアップの情報については、『SCE8000 Quick Start Guide』を参照してください。
- SCE8000 プラットフォームの WAN インターフェイスの国際適合規格、安全性、および法定情報については、『Regulatory Compliance and Safety Information for Cisco SCE8000』を参照してください。
- Service Control Management Suite のその他のコンポーネントのインストールおよび設定については、次のマニュアルを参照してください。
 - 『Cisco SCMS Subscriber Management User Guide』
 - 『Cisco SCMS Collection Manager User Guide』
 - 『Cisco Service Control Application for Broadband User Guide』
 - 『Cisco Service Control Application Reporter User Guide』
- シスコのマニュアルの表示方法や一般情報の入手方法については、Cisco SCE8000 プラットフォームに付属の『Cisco Information Packet』を参照してください。

表記法

このマニュアルでは、次の表記法を使用しています。

表 3 表記法

表記法	説明
bold フォント	コマンド、キーワード、およびユーザが入力するテキストは 太字 で示しています。
<i>italic</i> フォント	マニュアルタイトル、新規の用語または用語の強調、ユーザが値を指定する引数は <i>イタリック体</i> で示しています。
[]	角カッコの中の要素は、省略可能です。
{ x y z }	必ずどれか 1 つを選択しなければならない必須キーワードは、波カッコで囲み、縦棒で区切って示しています。
[x y z]	どれか 1 つを選択できる省略可能なキーワードは、角カッコで囲み、縦棒で区切って示しています。
string	引用符を付けない一組の文字。 string の前後には引用符を使用しません。引用符を使用すると、その引用符も含めて string とみなされます。
courier フォント	システムが表示する端末セッションおよび情報は、 <i>courier</i> フォントで示しています。
< >	パスワードのように出力されない文字は、山カッコで囲んで示しています。
[]	システム プロンプトに対するデフォルトの応答は、角カッコで囲んで示しています。
!, #	コードの先頭に感嘆符 (!) またはポンド記号 (#) がある場合には、コメント行であることを示します。



(注)

「注釈」です。



ヒント

「問題解決に役立つ情報」です。



注意

「要注意」の意味です。機器の損傷またはデータ損失を予防するための注意事項が記述されています。



ワンポイントアドバイス

「時間の節約に役立つ操作」です。記述されている操作を実行すると時間を節約できます。



警告

「危険」の意味です。人身事故を予防するための注意事項が記述されています。

マニュアルの入手方法およびテクニカル サポート

マニュアルの入手方法、テクニカル サポート、その他の有用な情報について、次の URL で、毎月更新される『*What's New in Cisco Product Documentation*』を参照してください。シスコの新規および改訂版の技術マニュアルの一覧も示されています。

<http://www.cisco.com/en/US/docs/general/whatsnew/whatsnew.html>

『*What's New in Cisco Product Documentation*』は RSS フィードとして購読できます。また、リーダーアプリケーションを使用してコンテンツがデスクトップに直接配信されるように設定することもできます。RSS フィードは無料のサービスです。シスコは現在、RSS バージョン 2.0 をサポートしています。

